

日時	2023年 2 月 15日(水) 17:30 ~ 17:45	
場所	2番館8階 第5, 6会議室	
	委員長:梅澤 聡 委員:林 大海、中村 利彦、宮前 玲子、野邊 梓、佐々木 佳奈恵、鈴木 一考、 鈴木 直美、並木 英里奈、西尾 素美、市東 保夫、飴谷 利江子 事務局:齊藤 裕美、島田 和美 篠 美香子	
議題		
1 第Ⅲ相までの治験・第Ⅳ相製造販売後臨床試験依頼	なし	
2 製造販売後調査依頼		
1) ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるセムブリックス錠 特定使用成績調査		
■ 審議資料に基づき、調査実施の妥当性について審議した。	承認	
3 自主研究	なし	
4 治験実施計画変更依頼		
1) アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象としたDurvalumabの第Ⅲ相試験		
■ 治験に関する変更申請書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認	
2) 中外製薬株式会社の依頼による術後肝細胞癌患者を対象としたAtezolizumabの第Ⅲ相試験		
■ 治験に関する変更申請書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認	
3) ノバルティスファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象としたNN9535の第Ⅲ相試験		
■ 治験に関する変更申請書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認	
4) ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるA Phase 2, Randomized, Double-Blind, Double-Dummy, Placebo-Controlled Study Evaluating the Safety and Efficacy of Semaglutide, and the Fixed-Dose Combination of Cilofexor and Firsocostat, Alone and in Combination, in Subjects with Compensated Cirrhosis (F4) due to Nonalcoholic Steatohepatitis (NASH) 代償性肝硬変(F4)を有する非アルコール性脂肪肝炎(NASH)被験者を対象としてセマグルチド及びCilofexor/Firsocostat 固定用量配合剤を単独投与又は併用投与したときの安全性及び有効性を評価する、第2相、ランダム化、二重盲検、ダブルダミー、プラセボ対照試験		
■ 治験に関する変更申請書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認	
5) 中外製薬株式会社の依頼によるアテゾリズマブ及びベバシズマブによる前治療歴のある肝細胞癌においてレンパチニブ又はソラフェニブ単剤と比較したアテゾリズマブ+レンパチニブ又はソラフェニブの第Ⅲ相、非盲検、ランダム化試験		
■ 治験に関する変更申請書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認	
6) 中外製薬株式会社の依頼によるアテゾリズマブ及びベバシズマブによる前治療歴のある肝細胞癌においてレンパチニブ又はソラフェニブ単剤と比較したアテゾリズマブ+レンパチニブ又はソラフェニブの第Ⅲ相、非盲検、ランダム化試験		
■ 治験に関する変更申請書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認	
7) アストラゼネカ株式会社の依頼による局所肝細胞癌患者を対象としたデュルバルマブとトレメリムマブの第Ⅲ相試験		
■ 治験に関する変更申請書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認	

8) 大塚メディカルデバイス株式会社の依頼による高血圧疾患に対するPRDS-001検証試験
■ 治験に関する変更申請書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認

9) ヤンセンファーマ株式会社の依頼による治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex(MAC)症成人患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンプトールを用いた治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有効性及び安全性を評価する第2/3相, 多施設共同, ランダム化, 非盲検, 実薬対照試験
■ 治験に関する変更申請書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認

10) 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA402(Bardoxolone methyl)の第Ⅲ相試験
■ 治験に関する変更申請書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認

5 製造販売後調査・試験研究変更依頼

1) 株式会社クレオメディカルの依頼による「CoRoent ケージシステム」の有用性と安全性調査
■ 製造販売後調査に関する変更申請書が提出され、調査を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認

6 有害事象発生報告書

1) アストラゼネカ株式会社の依頼による局所肝細胞癌患者を対象としたテュルバルマブの第Ⅲ相試験
■ 治験責任医師より当院において発生した重篤な有害事象に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認

2) アストラゼネカ株式会社の依頼による局所肝細胞癌患者を対象としたテュルバルマブの第Ⅲ相試験
■ 治験責任医師より当院において発生した重篤な有害事象に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認

3) MSD株式会社の依頼による肝細胞がん患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験
■ 治験責任医師より当院において発生した重篤な有害事象に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認

4) 中外製薬株式会社の依頼によるGantenerumabの第Ⅱ相試験
■ 治験責任医師より当院において発生した重篤な有害事象に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認

5) 中外製薬株式会社の依頼によるGantenerumabの第Ⅱ相試験
■ 治験責任医師より当院において発生した重篤な有害事象に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認

6) 中外製薬株式会社の依頼によるGantenerumabの第Ⅱ相試験
■ 治験責任医師より当院において発生した重篤な有害事象に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認

7 安全性情報

1) アストラゼネカ株式会社の依頼による局所肝細胞癌患者を対象としたテュルバルマブの第Ⅲ相試験
■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認

2) アストラゼネカ株式会社の依頼による局所肝細胞癌患者を対象としたテュルバルマブの第Ⅲ相試験
■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認

- 3) MSD株式会社の依頼による肝細胞がん患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 4) MSD株式会社の依頼による肝細胞がん患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 5) アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象としたDurvalumabの第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 6) アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象としたDurvalumabの第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 7) 中外製薬株式会社の依頼による術後肝細胞癌患者を対象としたAtezolizumabの第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 8) ノボ ルティスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象としたNN9535の第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 9) ノボ ルティスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象としたNN9535の第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 10) グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼によるB型慢性肝炎患者を対象としたGSK3228836の長期追跡調査試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 11) ギリアド・サイエンズ株式会社の依頼によるA Phase 2, Randomized, Double-Blind, Double-Dummy, Placebo-Controlled Study Evaluating the Safety and Efficacy of Semaglutide, and the Fixed-Dose Combination of Cilofexor and Firsocostat, Alone and in Combination, in Subjects with Compensated Cirrhosis (F4) due to Nonalcoholic Steatohepatitis (NASH) 代償性肝硬変 (F4)を有する非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) 被験者を対象としてセマグルチド及び Cilofexor/Firsocostat 固定用量配合剤を単独投与又は併用投与したときの安全性及び有効性を評価する、第2相、ランダム化、二重盲検、ダブルダミー、プラセボ対照試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 12) 中外製薬株式会社の依頼によるアテゾリズマブ及びベバシズマブによる前治療歴のある肝細胞癌においてレンパチニブ又はソラフェニブ単剤と比較したアテゾリズマブ+レンパチニブ又はソラフェニブの第Ⅲ相、非盲検、ランダム化試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 13) アストラゼネカ株式会社の依頼による局所肝細胞癌患者を対象としたデュルバルマブとトレメリムマブの第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 14) アストラゼネカ株式会社の依頼による局所肝細胞癌患者を対象としたデュルバルマブとトレメリムマブの第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 15) ニプロ株式会社の依頼によるNP030による新規冠動脈狭窄病変における多施設共同試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認

- 16) ヤンセンファーマ株式会社の依頼による治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex(MAC)症成人患者を対象にクラリスロマイシン及びエタナブールを用いた治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有効性及び安全性を評価する第2/3相, 多施設共同, ランダム化, 非盲検, 実薬対照試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 17) ヤンセンファーマ株式会社の依頼による治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex(MAC)症成人患者を対象にクラリスロマイシン及びエタナブールを用いた治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有効性及び安全性を評価する第2/3相, 多施設共同, ランダム化, 非盲検, 実薬対照試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 18) 中外製薬株式会社の依頼によるGantenerumabの第Ⅱ相試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 19) 中外製薬株式会社の依頼によるGantenerumabの第Ⅱ相試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 20) エーザイ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象としたBAN2401の第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 21) 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA402(Bardoxolone methyl)の第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者より安全性情報等に関する報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 8 治験実施状況報告(継続審査)**
- 1) アストラゼネカ株式会社の依頼による局所肝細胞癌患者を対象としたテ`ュルハ`ルマ`の第Ⅲ相試験
 ■ 治験責任医師より治験実施状況報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 2) ノ`ルテ`ィスク`ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象としたNN9535の第Ⅲ相試験
 ■ 治験責任医師より治験実施状況報告書が提出され、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 承認
- 9 治験実施計画書からの逸脱報告** なし
- 10 治験・製造販売後調査・試験研究 終了(中止)報告** なし
- 11 監査・モニタリング申込・結果報告**
- 1) ノーベルファーマ株式会社の依頼によるNPC-25の低垂鉛血症患者に対する実薬対照非盲検比較試験(非劣性試験)
 ■ 治験依頼者よりモニタリング報告書が提出され、結果報告について特に意見なく了解された。 承認
- 2) ノーベルファーマ株式会社の依頼によるNPC-25の低垂鉛血症患者に対する実薬対照非盲検比較試験(非劣性試験)
 ■ 治験依頼者よりモニタリング報告書が提出され、結果報告について特に意見なく了解された。 承認
- 3) ノーベルファーマ株式会社の依頼によるNPC-25の低垂鉛血症患者に対する実薬対照非盲検比較試験(非劣性試験)
 ■ 治験依頼者よりモニタリング報告書が提出され、結果報告について特に意見なく了解された。 承認
- 4) ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるマスター`プロ`コ`ルPLATFOR`M`PAHPB2001のIntervention-specific appendix3 HBeAg陽性の慢性B型肝炎ウイルス感染の未治療患者を対象に, JNJ-73763989, ペグインターフェロン α -2a, 核酸アナログ製剤レジメンの, JNJ-56136379の併用下又は非併用下での有効性, 薬物動態, 安全性及び忍容性を評価する第2相, ランダム化, 非盲検, 多施設共同試験
 ■ 治験依頼者よりモニタリング報告書が提出され、結果報告について特に意見なく了解された。 承認

- 5) ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるマスタープロトコルPLATFORMPAHPB2001のIntervention-specific appendix3 HBeAg陽性の慢性B型肝炎ウイルス感染の未治療患者を対象に、JNJ-73763989、ペグインターフェロン α -2a、核酸アナログ製剤レジメンの、JNJ-56136379の併用下又は非併用下での有効性、薬物動態、安全性及び忍容性を評価する第2相、ランダム化、非盲検、多施設共同試験
 ■ 治験依頼者よりモニタリング報告書が提出され、結果報告について特に意見なく了解された。 承認
- 6) ノーベルファーマ株式会社の依頼によるNPC-25の低垂鉛血症患者に対する実薬対照非盲検比較試験(非劣性試験)
 ■ 治験依頼者よりモニタリング報告書が提出され、結果報告について特に意見なく了解された。 承認
- 7) 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA402(Bardoxolone methyl)の第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者よりモニタリング報告書が提出され、結果報告について特に意見なく了解された。 承認
- 8) 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA402(Bardoxolone methyl)の第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者よりモニタリング報告書が提出され、結果報告について特に意見なく了解された。 承認
- 9) アストラゼネカ株式会社の依頼による進行肝細胞癌患者を対象としたデュルバルマブとトレリムマブの第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者よりモニタリング報告書が提出され、結果報告について特に意見なく了解された。 承認
- 10) MSD株式会社の依頼による肝細胞癌を対象としたMK-7902(E7080)とMK-3475の第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者よりモニタリング報告書が提出され、結果報告について特に意見なく了解された。 承認
- 11) MSD株式会社の依頼による肝細胞癌を対象としたMK-7902(E7080)とMK-3475の第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者よりモニタリング報告書が提出され、結果報告について特に意見なく了解された。 承認
- 12) MSD株式会社の依頼による肝細胞がん患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者よりモニタリング報告書が提出され、結果報告について特に意見なく了解された。 承認
- 13) MSD株式会社の依頼による肝細胞がん患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験
 ■ 治験依頼者よりモニタリング報告書が提出され、結果報告について特に意見なく了解された。 承認

12 その他

<軽微な変更>

- 1) フリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による進行肝細胞癌患者を対象としたニホルマブとヒリムマブの併用療法の第Ⅲ相試験
 ■ 治験実施計画書別紙改訂に係る変更報告である。特に意見なく了解された。 承認
- 2) ノーベルファーマ株式会社の依頼によるNPC-25の低垂鉛血症患者に対する実薬対照非盲検比較試験(非劣性試験)
 ■ 治験実施計画書別紙改訂に係る変更報告である。特に意見なく了解された。 承認
- 3) 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA402(Bardoxolone methyl)の第Ⅲ相試験
 ■ 治験実施計画書別紙改訂に係る変更報告である。特に意見なく了解された。 承認

<当院SOP改訂>

① 治験に係る標準業務手順書 第15版 → 第16版

(2022年7月1日作成 → 2023年2月1日作成)

変更理由: GCP改正のため、リモートモニタリング受け入れのため、記載整備のため

② 治験におけるモニタリング・監査の受け入れに関する標準業務手順書 第2版 → 第3版

(平成30年9月3日作成 → 2023年2月1日作成)

変更理由: リモートモニタリング受け入れのため、記載整備のため

承認

<「武蔵野赤十字病院 治験研究受託費用算定要領」新設>

①武蔵野赤十字病院 治験研究受託費用算定要領 第1版 2023年2月1日作成

作成理由:費用算出方法をポイント算出から出来高算出へ変更のため

承認

次回 2023年 3月 15日(水)17:30~